

松川 博一

マツカワ ヒロカズ/MATSUKAWA Hirokazu



所属／職名

参事

学芸調査室／室長（学芸員）

専門分野

文献史学・博物館学

研究分野

日本古代史

【業務・研究内容】

- 業務としては、当館の学芸および博物館科学業務を統括するとともに、福岡県内の書跡・古文書・歴史資料などの文化財保護業務も担当しています。
- 主要研究テーマは、一言でいうと「大宰府」、特に大宰府の政治と軍事、大伴旅人と万葉集、菅原道真と天神信仰などに取り組んでいます。
- これまでに、太宰府市文化ふれあい館、九州国立博物館、九州歴史資料館の開館準備と展示・教育普及業務に従事してきました。

【主要業績】

●主な著作物等

1. 『古代大宰府の政治と軍事』（単著）同成社、2023年
2. 『博物館収蔵コレクションの公開と活用』（共著）雄山閣、2026年
3. 『歩いて学ぶ日本古代史2』（共著）吉川弘文館、2025年
4. 『シリーズ地域の古代日本 筑紫と南島』（共著）角川選書、2022年
5. 『古代史講義【戦乱編】』（共著）ちくま新書、2019年

●主な論文・学会発表等

1. 「九州歴史資料館の役割と取り組み」『博物館研究』61-2、2026年
2. 「大宰府と万葉集—木簡を手がかりに—」『萬葉』241、2026年
3. 「大宰府の官衙と木簡」『木簡研究』42号、2021年

●主な担当展示

1. 特別展「四王寺山の1350年—大野城から祈りの山へ—」（九州歴史資料館、2015年）
2. 特別展「戦国武将の誇りと祈り—九州の覇権のゆくえ—」（九州歴史資料館、2013年）
3. 特別展「国宝 天神さま—菅原道真の時代と天満宮の至宝—」（九州国立博物館、2008年）